

感染予防に対する園の取り組み

新型コロナウイルス感染症対策としての園の方針(具体的行動の目安です。)

日々の教育・保育活動を可能な限り続けていくことを大切にしたいと思います。

そのために、園児を取り巻く環境に配慮して、園での活動内容や実施方法を検討・工夫していきます。

(ただし、過度な 3 密の状態を避けることが難しい場合もあるので、活動ごとの状況をよく精査して、行事の内容変更や中止も検討する。)

次のことについて、ご家族のご協力をよろしくお願い致します。

・マスクの着用

教職員、園児(満3歳児以上は必ず持たせて下さい。満2歳以下でも発達度合いや状況でお願いします。)

保護者も来園するときは着用をお願いします。

・検温と体調確認(健康観察表の記入をお願いします。)

発熱時は、解熱後も2日くらい様子を見て下さい。同居のご家族が発熱した場合も園児を休ませて様子を見て下さい。

・園児の送迎では、(園に入る方は)最低人数、最小時間で(一緒に来た兄弟、姉妹は車で待機。保護者同士の話や先生との話はでいるだけ短く必要なことだけにして下さい。感染の可能性を極力へらしたいと思います。どうぞご協力をお願いします。)

次のことについて、園では実施しています。

・手指の洗浄、消毒やうがいの励行

園児は登園時に手指の薬品除菌、外遊び、用便後、食事前等に適宜うがい、手洗いをを行う。

保護者が来園した時も必ず玄関で薬品による手指の除菌をお願いします。

・教室や保育室の換気、教材、教具およびドアノブ等の設備の除菌

こまめな窓の解放による換気に努める。

園児の降園後、薬剤等を使って室内等の除菌を行う。

・バスの運行では、園児、教職員はマスク着用。(園児下車後に、毎日車内の除菌清掃を行う。)

・室内の活動では、飛沫がちらないように内容や方法を工夫する。

保護者の皆様にはご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。